

## 夏休み特別企画①レポート

ソーラーカー作ったよ！

8月9日(火)、せんだいメディアテークにて、小学生の夏休みの自由研究を応援する「ソーラーカーを作っちゃおう♪」を開催しました。この催しには、県内から元気な小学生21名が参加してくれました。

はじめに、講師の武内賢二さん(ソーラーワールド代表)から地球温暖化、温暖化の影響、省エネ、自然エネルギーについて、地球儀のビーチボールや手回し発電機を使いながら説明がありました。

「みんなちゃんと省エネしてる？お母さんに電気消しなさいって言われたい？」との問いかけには、「ときどき言われる」「ぼくちゃんと消してるよ」などさまざまな反応が返ってきました。中には「うちはいっつもお母さんがつけっぱなしなの」という声がありました！お母さん、お子さんはあなたの背中を見ているよ！油断しないで省エネに取り組んでくださいね。

ソーラーカーはペットボトルを利用して作りま

した。完成後には屋外で試走を行いました。子どもたちは太陽の光を受けて軽快に走るソーラーカーに大満足の様子でした。

今回のソーラーカー作りが単なる「工作」ではなく、自然エネルギーを身近に感じ、地球温暖化の防止のために子どもたち自身が自分で考え行動するきっかけとなれば幸いです。



手回し発電中

## 夏休み特別企画②レポート

## おそうじって楽しいなあ

夏休み最後の土曜日、8月20日(土)に仙台スタジアムで行っている環境活動について学んでもらおうと、「めざせ☆仙台スタジアム・エコサポーター！！」を開催しました。日に焼けた元気な小学生19名とその保護者、合わせて38名の参加がありました。

まず、開門前のスタジアムコンコースを一周し、ゴミ集積所・分別場所とお弁当を分別しているボランティア控え室を見学しました。担当のボランティアリーダーさんから分別方法について説明を受けた子どもたちは、分別種類の多さに驚いていました。

次に、今野恵さん(株式会社サイコー)を講師に『紙ごみ分別の必要性』と『回収された紙類のリサイクル方法』についてお話いただきました。リサイ

クルするためにのり状に溶かした紙の実物が出てくると子どもたちは興味津々で、熱心に耳を傾けていました。



スタジアム清掃活動中

その後、観客に向けてごみ削減の啓発を行うため、「ゴミの分別 持ち帰りにご協力ください」「ごみと失点はゼロがいい！！」というメッセージが書かれた横断幕を持って、チアリーダーと一緒にフィールドを一周しました。

試合観戦後は清掃活動を行いました。観客が帰った後のスタジアムの様子を客観的に見て、いろいろと感じ取ってくれたようでした。中には「おそうじってたのしいなあと思った」とほほえましい感想を寄せてくれた子もいました。盛りだくさんの内容でしたが、仙台スタジアムでの環境活動について楽しく学んでもらえたようです。

ご協力いただきました関係者の皆さん、サポーターの皆さん、本当にありがとうございました。



ベガッ太君と記念写真